国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	エリートアスリートの心電図評価-心臓突然死を防ぐために-
倫理審査委員会承認番号	2025-008
研究開始日	2025年6月16日
研究終了日	2030年3月31日
研究目的	これまでに、アスリートは一般人と異なる心電図の所見を呈することがあることが海外で報告されています。しかし、本邦におけるアスリートの心電図所見を評価した大規模な報告はありません。そこで今回、国立スポーツ科学センターのスポーツクリニックで実施した心電図のデータを解析することで、本邦のアスリートにおける心電図所見の傾向を評価し、海外の報告との違いの有無や性別、競技特性による違いについて検討を行います。この研究の実施により、本邦のアスリートの心事故発生防止にも役立れます。
研究対象者	国立スポーツ科学センタースポーツクリニックで2001年1月1日から2024年12月31日の間にメディカルチェックを実施したアスリートの方のうち、16歳以上のアスリートが対象です。
研究概要	アスリートは長期間の高強度トレーニングによって心電図に生理的変化が生じるために独自の評価基準が推奨されていますが、この基準に用いられたデータにアジア人が含まれていません。心電図所見には人種差がありますが東アジアからの大規模な報告は無く、また性別や競技特性の双方を考慮した報告もありません。そこで本研究では、国立スポーツ科学センターでアスリートに対して実施された心電図検査の解析を行い、性別・競技特性を考慮した心電図波形・異常所見に関する検討を行うことで、①東アジアにおけるエリートアスリートの心電図波形の傾向および異常所見の頻度、②性別および競技特性による波形や所見の違い、について明らかにしたいと考えています。これにより、本邦のアスリートに対してこれまでより高い精度によるスクリーニングとしての心電図検査ができるようになることが目的です。
研究に用いる情報の種類	年齢、性別、競技種目名、競技歴（年数）、既往歴、身長、体重、心電図検査所見
研究の資金源	○本研究は文部科研費（基盤C）を利用して実施されます。
研究に係る利益相反及び個人の収益	○本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	福嶋 一剛／スポーツ医学研究部門
共同研究者	足利光平（聖マリアンナ医科大学）、福磯良崇（昭和医科大学）、真鍋知宏（慶応義塾大学）
問合せ先	足利光平（聖マリアンナ医科大学） k2ashikaga@marianna-u.ac.jp ・ 044-977-8111